



学校だより

名古屋市立稲西小学校

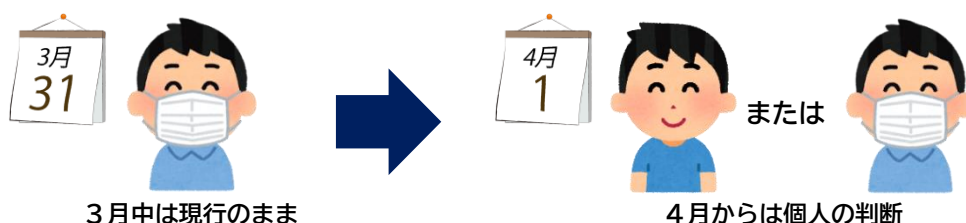
No.9 世帯数配付



Web版は
カラーで
見られます

今後のマスクの着用について

本校では、文部科学省からの通知(令和5年2月10日付)を踏まえて、**4月からは「マスクの着用を求めない」ことを基本とします。**厚生労働省は、3月13日(月)以降のマスク着用について「個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる」と通知を出していますが、学校教育は例外となっています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、卒業式については「歌唱や呼び掛けの場面を除いて、マスクを外すことを基本とする」といった特例が示されています。



4月からのマスクの着脱については、**お子様の意思を尊重するため、学校や教職員が強制することはありません。**また、マスク着用の有無によって差別や偏見等がないように適切な指導を行います。今後、文部科学省や名古屋市教育委員会から新たな指針が示された際は、紙面やメール配信でお知らせします。

6年生が茶道体験をしました

2月21日(火)・22日(水)の二日間に渡り、6年生が茶道体験を行いました。本校には校舎3階に和室があります。壁や柱にはヒノキを使用し、畳の一角には炉が切られており、茶室として活用できます。講師に、稲葉地こども園の奥村紀子園長をお招きし、子どもたちは「一期一会」「和敬清寂」などの茶道の心得を学んだ後、畳の歩き方や美しい座り方、立ち方などの所作も体験を通して学ぶことができました。



22日(水)には、お点前の様子を見学した後、実際に友達にお茶をたてました。使用した抹茶茶碗は、10月に6年生がろくろ体験で制作した一品ものです。活動を通して、子どもたちは茶道の心得や、日本の伝統文化を味わうことができました。



3年ぶりに全校で跳びました！ ～体育集会～

2月3日(金)・20日(月)の朝の時間に、体育委員会が体育集会を行いました。体育委員がみんなの前に立って跳び方の手本を見せてくれたり、コツを伝えたりしてくれたことで、意欲的に挑戦する子どもたちの姿が見られました。体育委員や縄跳びが得意な子の姿を見て「すごい」「かっこいい」と称賛の声が聞かれました。



交通安全感謝の会を行いました

2月13日(月)に、代表委員会が中心となって交通安全感謝の会を行いました。新型コロナウイルス感染予防のため、全校児童が体育館で一堂に会することができないことから、代表委員と花鉢を贈る担当の児童のみが体育館に集まり、その他の子どもたちは各教室の大型モニタを見ながら会に参加しました。



会では、区政協力委員長さん、中村警察署員さん、交通指導員さん、PTA役員さんからお言葉をいただき、交通指導員さんからはマジックも披露していただきました。日頃、登下校を見守っていただいていることへの感謝の気持ちを伝えるとともに、これからも交通安全に気を付けて生活する決意を伝えることができました。

よもぎこ卒業スペシャルを行っていただきました

2月24日(金)に、絵本の読み聞かせボランティア「よもぎこ」さんによる『よもぎこ卒業スペシャル』を、6年生を対象に行っていただきました。事前にパソコンに取り込んだ絵本をスクリーンに映し出し、4名のよもぎこさんから『りんごのおじさん』『それしかないわけないでしょう』『きぼう-HOPE-』『たくさんのドア』の4冊を読んでもらいました。



ヨシタケシンスケ著『それしかないわけないでしょう』では、子どもたちはお話を聞きながらうれしそうに笑みを浮かべ、「答えは一つだけではなく、いろいろな感じ方がある」という内容に「うんうん」とうなずく姿が見られました。絵本を読み始める前には、よもぎこさんが、その絵本を選んだ理由を話してくださり、子どもたちは、よもぎこさんの想いも受け取りながら、絵本の世界に引き込まれていきました。心温まるひとときを過ごすことができました。